

周産期医療(周産期医療)分野 ロジックモデル進捗管理表

番号 C 個別施策

Table with 7 columns: 指標項目, 基準年, 直近の前々年, 直近の前年, 直近, 結果, 目標. Includes sub-sections like (周(周)C-101) 周産期医療機関の医療資源、提供可能な医療内容のリスト化.

Table with 7 columns: 指標項目, 基準年, 直近の前々年, 直近の前年, 直近, 結果, 目標. Includes sub-sections like (周(周)C-201) 医師確保対策補助事業 and (周(周)C-202) 周産期センター維持に必要な認定専門職への支援.

番号 B 中間アウトカム

Table with 7 columns: 指標項目, 基準年, 直近の前々年, 直近の前年, 直近, 結果, 目標. Includes sub-section (周(周)B-101) 周産期医療体制(病床確保・施設整備)の充実.

Table with 7 columns: 指標項目, 基準年, 直近の前々年, 直近の前年, 直近, 結果, 目標. Includes sub-section (周(周)B-201) 周産期医療人材の育成.

番号 A 分野アウトカム

Table with 7 columns: 指標項目, 基準年, 直近の前々年, 直近の前年, 直近, 結果, 目標. Includes sub-section (周(周)A-101) 必須指標 and (周(周)A-102) 県独自.

周産期医療(周産期医療)分野 ロジックモデル進捗管理表

番号	C 個別施策
----	--------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(周(周)C-301) 周産期空床情報システム運用						
指標1	システム改修実施の有無	R4 なし	R5 なし	R6 なし	R7 なし	R10 → あり
(周(周)C-302) 各施設のコーディネーターが連携できる体制を構築する						
指標1	地域連携室連絡会議の開催数	R4 -	R5 -	R6 1	R7 -	R10 ↑ 1
(周(周)C-303) 救急、搬送関連の搬送症例の評価が共有できる場がある						
指標1	周産期の搬送症例の評価を行っている地区MC協議会	R4 1	R5 1	R6 1	R7 1	R10 → 増加

指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(周(周)B-301) 円滑な患者受入、搬送体制の維持						
指標1	受入困難事例 ①医療機関への照会が4回以上の件数	R4 2	R5 2	R6 公表待ち	R7 -	R10 → 減少
	受入困難事例 ②現場滞在時間が30分以上の件数	R4 6	R5 13	R6 公表待ち	R7 -	R10 ↓ 減少
指標2	①母体搬送受入数	R4 538	R5 747	R6 746	R7 -	R10 ↑ 維持
	②県内新生児搬送受入数	R4 255	R5 362	R6 408	R7 -	R10 ↑ 維持
指標3	県内搬送率	R4 100%	R5 99.5%	R6 100%	R7 -	R10 → 維持

指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(周(周)C-401) 小児・周産期リエゾンが訓練又は研修に参加し技能の維持、向上を図る						
指標1	県主催の防災訓練参加者数	R4 2	R5 7	R6 0	R7 -	R10 ↓ 増加
指標2	リエゾン主催の研修回数	R4 -	R5 1	R6 1	R7 -	R10 ↑ 1
(周(周)C-402) 県独自の災害時行動計画(アクションプラン)の作成						
指標1	県周産期災害時行動計画(仮称)作成の有無	R4 -	R5 -	R6 -	R7 -	R10 → あり

指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(周(周)B-401) 災害時にも周産期医療が提供できる体制の確保						
指標1	小児・周産期リエゾン研修 ①受講者数	R4 5	R5 6	R6 8	R7 -	R10 ↑ 増加
指標2	小児・周産期リエゾン研修 ②任命者数	R4 0	R5 0	R6 16	R7 17	R10 ↑ 16以上

指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(周(周)C-501) 妊産婦のメンタルヘルスケア						
指標1	産科と精神科との合同研修会の開催の有無	R4 -	R5 -	R6 -	R7 -	R10 ↑ 1
指標2	妊産婦の居住する市町村の母子保健事業について、妊産婦に個別に情報提供を行っている周産期母子医療センター数	R4 8	R5 8	R6 8	R7 -	R10 → 8
(周(周)C-502) 妊産婦の口腔ケア						
指標1	妊娠期の歯・口腔の健康に関する正しい知識の普及を行う	R4 41市町村	R5 41市町村	R6 41市町村	R7 -	R10 → 41市町村

指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(周(周)B-501) 妊産婦への支援体制の整備						
指標1	産後ケア利用人数	R4 1,952	R5 7,628	R6 公表待ち	R7 -	R10 ↑ 増加
指標2	周産期メンタルヘルスケアに対応できる精神科医療機関の数	R4 42	R5 -	R6 -	R7 -	R10 ↑ 増加
指標3	メンタルヘルスケアに関する地域連絡票送付数(医療機関→市町村)	R4 192	R5 -	R6 -	R7 -	R10 ↑ 増加
指標4	歯科検診実施市町村数	R4 5	R5 5	R6 -	R7 9	R10 ↑ 増加

(様式2)

## 周産期医療(在宅療育・療養環境整備)分野 ロジックモデル進捗管理表

番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム																																																																																																																									
1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="7"><b>(C-101) 周産期母子医療センターにおける在宅移行支援の体制整備</b></td> </tr> <tr> <td>指標1</td> <td>在宅支援サービスの情報を発信している県のホームページがある</td> <td>R4 なし</td> <td>R5 なし</td> <td>R6 なし</td> <td>R7 -</td> <td>-</td> <td>R10 ある</td> </tr> <tr> <td>指標2</td> <td>NICU入院児の退院支援を専任で行う者を配置している周産期母子医療センター数</td> <td>R4 5</td> <td>R5 5</td> <td>R6 3</td> <td>R7 2</td> <td>↓</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>指標3</td> <td>地域連携室連絡会議の回数</td> <td>R4 -</td> <td>R5 -</td> <td>R6 1</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 1</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	<b>(C-101) 周産期母子医療センターにおける在宅移行支援の体制整備</b>							指標1	在宅支援サービスの情報を発信している県のホームページがある	R4 なし	R5 なし	R6 なし	R7 -	-	R10 ある	指標2	NICU入院児の退院支援を専任で行う者を配置している周産期母子医療センター数	R4 5	R5 5	R6 3	R7 2	↓	R10 増加	指標3	地域連携室連絡会議の回数	R4 -	R5 -	R6 1	R7 -	↑	R10 1	(B-101) NICUから円滑に退院できる環境整備	(B-101) NICUから円滑に退院できる環境整備	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1</td> <td>退院支援プログラムがある周産期母子医療センター数</td> <td>R4 7</td> <td>R5 7</td> <td>R6 6</td> <td>R7 7</td> <td>→</td> <td>R10 8</td> </tr> <tr> <td>指標2</td> <td>NICU長期入院児等が自宅に退院する前に、家族が在宅ケアを行うための手技習得や環境の整備をする期間を設けるための病床を設置している周産期母子医療センター数</td> <td>R4 5</td> <td>R5 5</td> <td>R6 2</td> <td>R7 2</td> <td>↓</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>指標3</td> <td>退院支援を受けたNICU・GCU入院児数(二次医療圏)</td> <td>R4 673</td> <td>R5 1,221</td> <td>R6 714</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	指標1	退院支援プログラムがある周産期母子医療センター数	R4 7	R5 7	R6 6	R7 7	→	R10 8	指標2	NICU長期入院児等が自宅に退院する前に、家族が在宅ケアを行うための手技習得や環境の整備をする期間を設けるための病床を設置している周産期母子医療センター数	R4 5	R5 5	R6 2	R7 2	↓	R10 増加	指標3	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数(二次医療圏)	R4 673	R5 1,221	R6 714	R7 -	↑	R10 増加	(A) 分野アウトカム																																																				
	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																							
	<b>(C-101) 周産期母子医療センターにおける在宅移行支援の体制整備</b>																																																																																																																													
	指標1	在宅支援サービスの情報を発信している県のホームページがある	R4 なし	R5 なし	R6 なし	R7 -	-	R10 ある																																																																																																																						
指標2	NICU入院児の退院支援を専任で行う者を配置している周産期母子医療センター数	R4 5	R5 5	R6 3	R7 2	↓	R10 増加																																																																																																																							
指標3	地域連携室連絡会議の回数	R4 -	R5 -	R6 1	R7 -	↑	R10 1																																																																																																																							
指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																								
指標1	退院支援プログラムがある周産期母子医療センター数	R4 7	R5 7	R6 6	R7 7	→	R10 8																																																																																																																							
指標2	NICU長期入院児等が自宅に退院する前に、家族が在宅ケアを行うための手技習得や環境の整備をする期間を設けるための病床を設置している周産期母子医療センター数	R4 5	R5 5	R6 2	R7 2	↓	R10 増加																																																																																																																							
指標3	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数(二次医療圏)	R4 673	R5 1,221	R6 714	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																							
2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="7"><b>(C-201) 医療・福祉・保健サービスを要する医療的ケア児に結ぶ母子保健体制整備</b></td> </tr> <tr> <td>指標1</td> <td>小児慢性特定疾病児レスパイト事業を受託している訪問看護事業所数</td> <td>R4 34</td> <td>R5 35</td> <td>R6 38</td> <td>R7 42</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>指標2</td> <td>母子健康包括支援センターコーディネーターへの研修</td> <td>R4 1</td> <td>R5 1</td> <td>R6 1</td> <td>R7 -</td> <td>→</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td colspan="7"><b>(C-202) 医療体制の整備</b></td> </tr> <tr> <td>指標1</td> <td>小児在宅医療に関する医療機関等向け研修会の開催数</td> <td>R4 0</td> <td>R5 0</td> <td>R6 1</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 1</td> </tr> <tr> <td colspan="7"><b>(C-203) 医療・福祉・保健の連携によるサービスの実施</b></td> </tr> <tr> <td>指標1</td> <td>医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置市町村数</td> <td>R4 30</td> <td>R5 34</td> <td>R6 33</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td colspan="7"><b>(C-204) 保護者の利用しやすい在宅児童福祉サービスの構築</b></td> </tr> <tr> <td>指標1</td> <td>医療的ケア児等コーディネーター養成研修の受講者数(延べ数)</td> <td>R4 171</td> <td>R5 221</td> <td>R6 267</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>指標2</td> <td>医療的ケア児等レスパイト推進基金事業の利用事業所数(延べ数)</td> <td>R4 89</td> <td>R5 104</td> <td>R6 123</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td colspan="7"><b>(C-205) 災害時の対応整備</b></td> </tr> <tr> <td>指標1</td> <td>福祉避難所設置等に関する講習会の開催数(累計)</td> <td>R4 1</td> <td>R5 1</td> <td>R6 1</td> <td>R7 -</td> <td>→</td> <td>R10 維持</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	<b>(C-201) 医療・福祉・保健サービスを要する医療的ケア児に結ぶ母子保健体制整備</b>							指標1	小児慢性特定疾病児レスパイト事業を受託している訪問看護事業所数	R4 34	R5 35	R6 38	R7 42	↑	R10 増加	指標2	母子健康包括支援センターコーディネーターへの研修	R4 1	R5 1	R6 1	R7 -	→	R10 増加	<b>(C-202) 医療体制の整備</b>							指標1	小児在宅医療に関する医療機関等向け研修会の開催数	R4 0	R5 0	R6 1	R7 -	↑	R10 1	<b>(C-203) 医療・福祉・保健の連携によるサービスの実施</b>							指標1	医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置市町村数	R4 30	R5 34	R6 33	R7 -	↑	R10 増加	<b>(C-204) 保護者の利用しやすい在宅児童福祉サービスの構築</b>							指標1	医療的ケア児等コーディネーター養成研修の受講者数(延べ数)	R4 171	R5 221	R6 267	R7 -	↑	R10 増加	指標2	医療的ケア児等レスパイト推進基金事業の利用事業所数(延べ数)	R4 89	R5 104	R6 123	R7 -	↑	R10 増加	<b>(C-205) 災害時の対応整備</b>							指標1	福祉避難所設置等に関する講習会の開催数(累計)	R4 1	R5 1	R6 1	R7 -	→	R10 維持	(B-201) 在宅で療育・療養生活が継続できる母子保健体制の整備	(B-201) 在宅で療育・療養生活が継続できる母子保健体制の整備	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1</td> <td>医療的ケアを要する小児慢性特定疾病児の支援率</td> <td>R4 61.8%</td> <td>R5 44.8%</td> <td>R6 38.9%</td> <td>R7 -</td> <td>↓</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>指標2</td> <td>市町村における未熟児訪問の実施率</td> <td>R4 86.4%</td> <td>R5 84.7%</td> <td>R6 公表待ち</td> <td>R7 -</td> <td>↓</td> <td>R10 増加</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	指標1	医療的ケアを要する小児慢性特定疾病児の支援率	R4 61.8%	R5 44.8%	R6 38.9%	R7 -	↓	R10 増加	指標2	市町村における未熟児訪問の実施率	R4 86.4%	R5 84.7%	R6 公表待ち	R7 -	↓	R10 増加	(C-101) 乳児の状態に応じた療育・療養環境が整備されている
	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																							
	<b>(C-201) 医療・福祉・保健サービスを要する医療的ケア児に結ぶ母子保健体制整備</b>																																																																																																																													
	指標1	小児慢性特定疾病児レスパイト事業を受託している訪問看護事業所数	R4 34	R5 35	R6 38	R7 42	↑	R10 増加																																																																																																																						
	指標2	母子健康包括支援センターコーディネーターへの研修	R4 1	R5 1	R6 1	R7 -	→	R10 増加																																																																																																																						
	<b>(C-202) 医療体制の整備</b>																																																																																																																													
	指標1	小児在宅医療に関する医療機関等向け研修会の開催数	R4 0	R5 0	R6 1	R7 -	↑	R10 1																																																																																																																						
	<b>(C-203) 医療・福祉・保健の連携によるサービスの実施</b>																																																																																																																													
	指標1	医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置市町村数	R4 30	R5 34	R6 33	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																						
	<b>(C-204) 保護者の利用しやすい在宅児童福祉サービスの構築</b>																																																																																																																													
	指標1	医療的ケア児等コーディネーター養成研修の受講者数(延べ数)	R4 171	R5 221	R6 267	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																						
	指標2	医療的ケア児等レスパイト推進基金事業の利用事業所数(延べ数)	R4 89	R5 104	R6 123	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																						
<b>(C-205) 災害時の対応整備</b>																																																																																																																														
指標1	福祉避難所設置等に関する講習会の開催数(累計)	R4 1	R5 1	R6 1	R7 -	→	R10 維持																																																																																																																							
指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																								
指標1	医療的ケアを要する小児慢性特定疾病児の支援率	R4 61.8%	R5 44.8%	R6 38.9%	R7 -	↓	R10 増加																																																																																																																							
指標2	市町村における未熟児訪問の実施率	R4 86.4%	R5 84.7%	R6 公表待ち	R7 -	↓	R10 増加																																																																																																																							
2	(B-202) 在宅で療育・療養生活が継続できる医療体制の整備	(B-202) 在宅で療育・療養生活が継続できる医療体制の整備	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1</td> <td>医療的ケア児に対応できる医療機関数</td> <td>R4 14</td> <td>R5 要検討</td> <td>R6 要検討</td> <td>R7 要検討</td> <td>-</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">指標2</td> <td>① 小児に対応する在宅医療支援薬局数</td> <td>R4 58</td> <td>R5 33</td> <td>R6 26</td> <td>R7 -</td> <td>↓</td> <td>R10 維持</td> </tr> <tr> <td>② 訪問薬剤管理指導実施薬局数</td> <td>R4 12</td> <td>R5 32</td> <td>R6 35</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 維持</td> </tr> <tr> <td>③ 訪問薬剤利用者数</td> <td>R4 56</td> <td>R5 140</td> <td>R6 127</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 維持</td> </tr> <tr> <td>指標3</td> <td>小児に対応している訪問看護ステーション数</td> <td>R4 74</td> <td>R5 78</td> <td>R6 85</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 維持</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	指標1	医療的ケア児に対応できる医療機関数	R4 14	R5 要検討	R6 要検討	R7 要検討	-	R10 増加	指標2	① 小児に対応する在宅医療支援薬局数	R4 58	R5 33	R6 26	R7 -	↓	R10 維持	② 訪問薬剤管理指導実施薬局数	R4 12	R5 32	R6 35	R7 -	↑	R10 維持	③ 訪問薬剤利用者数	R4 56	R5 140	R6 127	R7 -	↑	R10 維持	指標3	小児に対応している訪問看護ステーション数	R4 74	R5 78	R6 85	R7 -	↑	R10 維持	(C-101) 乳児の状態に応じた療育・療養環境が整備されている																																																																													
			指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																					
			指標1	医療的ケア児に対応できる医療機関数	R4 14	R5 要検討	R6 要検討	R7 要検討	-	R10 増加																																																																																																																				
			指標2	① 小児に対応する在宅医療支援薬局数	R4 58	R5 33	R6 26	R7 -	↓	R10 維持																																																																																																																				
				② 訪問薬剤管理指導実施薬局数	R4 12	R5 32	R6 35	R7 -	↑	R10 維持																																																																																																																				
				③ 訪問薬剤利用者数	R4 56	R5 140	R6 127	R7 -	↑	R10 維持																																																																																																																				
			指標3	小児に対応している訪問看護ステーション数	R4 74	R5 78	R6 85	R7 -	↑	R10 維持																																																																																																																				
			2	(B-203) 在宅で療育・療養生活が継続できる福祉体制の整備	(B-203) 在宅で療育・療養生活が継続できる福祉体制の整備	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1</td> <td>医療的ケア児等コーディネーターを配置している市町村数</td> <td>R4 17</td> <td>R5 22</td> <td>R6 26</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">指標2</td> <td>医療的ケア児に対応できるレスパイト支援及び通所サービス施設数</td> <td>R4 -</td> <td>R5 -</td> <td>R6 -</td> <td>R7 -</td> <td>-</td> <td>R10 -</td> </tr> <tr> <td>① 短期入所事業所数</td> <td>R4 7</td> <td>R5 7</td> <td>R6 7</td> <td>R7 -</td> <td>→</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>② 医療型児童発達支援事業所数</td> <td>R4 1</td> <td>R5 1</td> <td>R6 1</td> <td>R7 -</td> <td>→</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>③ 児童発達支援事業所(重症心身障害)</td> <td>R4 35</td> <td>R5 37</td> <td>R6 39</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	指標1	医療的ケア児等コーディネーターを配置している市町村数	R4 17	R5 22	R6 26	R7 -	↑	R10 増加	指標2	医療的ケア児に対応できるレスパイト支援及び通所サービス施設数	R4 -	R5 -	R6 -	R7 -	-	R10 -	① 短期入所事業所数	R4 7	R5 7	R6 7	R7 -	→	R10 増加	② 医療型児童発達支援事業所数	R4 1	R5 1	R6 1	R7 -	→	R10 増加	③ 児童発達支援事業所(重症心身障害)	R4 35	R5 37	R6 39	R7 -		↑	R10 増加	(C-101) 乳児の状態に応じた療育・療養環境が整備されている																																																																										
						指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																		
						指標1	医療的ケア児等コーディネーターを配置している市町村数	R4 17	R5 22	R6 26	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																	
						指標2	医療的ケア児に対応できるレスパイト支援及び通所サービス施設数	R4 -	R5 -	R6 -	R7 -	-	R10 -																																																																																																																	
							① 短期入所事業所数	R4 7	R5 7	R6 7	R7 -	→	R10 増加																																																																																																																	
② 医療型児童発達支援事業所数	R4 1	R5 1					R6 1	R7 -	→	R10 増加																																																																																																																				
③ 児童発達支援事業所(重症心身障害)	R4 35	R5 37					R6 39	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																				
2	(B-204) 地域で児や家族が安全に安心して生活できる環境整備	(B-204) 地域で児や家族が安全に安心して生活できる環境整備				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1</td> <td>医療的ケア児を災害時の要援護者リストに載せている市町村数</td> <td>R4 10</td> <td>R5 10</td> <td>R6 18</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	指標1	医療的ケア児を災害時の要援護者リストに載せている市町村数	R4 10	R5 10	R6 18	R7 -	↑	R10 増加	(C-101) 乳児の状態に応じた療育・療養環境が整備されている																																																																																																								
						指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																																		
						指標1	医療的ケア児を災害時の要援護者リストに載せている市町村数	R4 10	R5 10	R6 18	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																	
						2	(B-204) 地域で児や家族が安全に安心して生活できる環境整備	(B-204) 地域で児や家族が安全に安心して生活できる環境整備	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準年</th> <th>直近の前々年</th> <th>直近の前年</th> <th>直近</th> <th>結果</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1</td> <td>半年以上の社会的要因によるNICU入院児数</td> <td>R4 0</td> <td>R5 1</td> <td>R6 0</td> <td>R7 -</td> <td>→</td> <td>R10 0</td> </tr> <tr> <td>指標2</td> <td>訪問看護を利用した児の数</td> <td>R4 4,804</td> <td>R5 5,486</td> <td>R6 -</td> <td>R7 -</td> <td>↑</td> <td>R10 増加</td> </tr> <tr> <td>指標3</td> <td>医療的ケア児の個別避難計画を策定している市町村数</td> <td>R4 7</td> <td>R5 7</td> <td>R6 7</td> <td>R7 -</td> <td>→</td> <td>R10 増加</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標	指標1	半年以上の社会的要因によるNICU入院児数	R4 0	R5 1	R6 0		R7 -	→	R10 0	指標2	訪問看護を利用した児の数	R4 4,804	R5 5,486	R6 -	R7 -	↑	R10 増加	指標3	医療的ケア児の個別避難計画を策定している市町村数	R4 7	R5 7	R6 7	R7 -	→	R10 増加	(C-101) 乳児の状態に応じた療育・療養環境が整備されている																																																																																				
									指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標																																																																																																															
			指標1	半年以上の社会的要因によるNICU入院児数	R4 0				R5 1	R6 0	R7 -	→	R10 0																																																																																																																	
			指標2	訪問看護を利用した児の数	R4 4,804				R5 5,486	R6 -	R7 -	↑	R10 増加																																																																																																																	
			指標3	医療的ケア児の個別避難計画を策定している市町村数	R4 7				R5 7	R6 7	R7 -	→	R10 増加																																																																																																																	